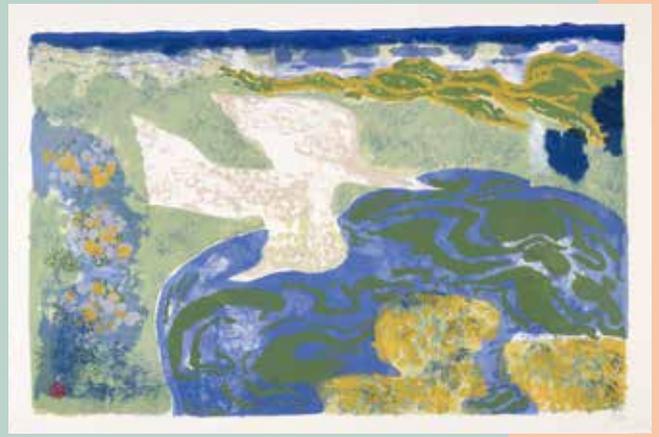




平野五岳《浅絳山水图》1861（文久元）年 平田コレクション



高山辰雄《唐詩選 絶句》1968（昭和43）年

2020
コレクション展Ⅳ

新しき 美の 仲間たち

Collection ExhibitionⅣ
NEWCOMERS
to Beautiful Collection

2020年10月2日[金] → 12月1日[火]

前期 10月2日[金]～11月3日[火] **後期** 11月5日[木]～12月1日[火]

※11月4日（水）は展示替えのため休展

開館時間 10:00-19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで

観覧料 一般 / 300 (250) 円 大学生・高校生 / 200 (150) 円

会場 大分県立美術館3階 コレクション展示室



正井和行《桃》制作年不詳

※（ ）内は有料入場20名以上の団体料金 中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料、TAKASAGO 無料、UME 団体料金
※高校生は土曜日に観覧する場合は無料
※県内の小学・中学・高校生（これらに準ずる者を含む）とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
※開催中の企画展半券提示で1枚につき1回無料

新しき 美の 仲間たち

大分県立美術館（OPAM）は、今春、開館5周年を迎えました。

今まで、年間5～6回ほど、さまざまなテーマによるコレクション展を開催してきました。約5000件にのぼる収蔵品には、近世から近現代にいたる各作家のバラエティ溢れる作品や、貴重な資料が含まれています。本展では、昨年度収蔵された日田の南画家・平野五岳（1809-93）の作品を中心に構成される「平田コレクション」を公開するほか、近年新しく収蔵品の仲間に加わった作品や、まだ当館ではご紹介できていない作品、さらには劣化や損傷を修復してよみがえった作品なども含めて、OPAM初公開作品を中心にご紹介します。



1.



2.



3.



4.

1. 池田栄廣《洋犬と初夏の園（仮題）》1930年代頃
2. 日名子金一郎《習作》1991（平成3）年
3. 田辺竹雲齋（四代）《真垣透かし編み花籃「方正」》2018（平成30）年 寄託品
4. 松本古村《釣鐘応召》1942（昭和17）年

「平田コレクション」とは？



平野五岳《山水画帖》1883（明治16）年

日田市に生まれ、銀行に勤めながら生涯をかけて日田の南画家・平野五岳（1809-93）の作品を中心に収集した、平田和穂（ひらたかずほ）氏（1930～2019）による美術コレクション。五岳の初期作から充実期にいたる山水画の代表作をはじめ、日記や書簡などの資料類を含む。令和元年度に53件（7件購入、46件寄贈）が当館に収蔵されることとなった。

令和元年度に53件（7件購入、46件寄贈）が当館に収蔵されることとなった。

ギャラリートーク

Gallery Talk

2020年

10月11日 [日] 10月25日 [日]

11月8日 [日] 11月22日 [日]

各日 14:00-15:00

※予約不要・要展覧会観覧券

※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。
最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

同時期開催の展覧会

宇治山哲平にみる「やまごころ」 会場：3階 展示室B

2020年10月30日 [金] → 11月29日 [日]

MANGA 都市 TOKYO 会場：1階 展示室A

ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮2020

2020年11月21日 [土] → 2021年1月17日 [日]



所在地 〒870-0036 大分市寿町2番1号
JR大分駅府内中央口《北口》から徒歩15分

お問い合わせ TEL: 097-533-4500 FAX: 097-533-4567
E-mail: info@opam.jp http://www.opam.jp